

徳島大学長の挨拶	1
徳島大学における地域連携事業・体制の概要	2
地域連携戦略室の主催事業	
● タウンミーティング	
令和元年度タウンミーティング(第16回) 「地域の持続を目指す上勝町景観まちづくりの挑戦!」	8
● 地域交流シンポジウム	
令和元年度地域交流シンポジウム(第16回) 「徳島県の災害ケースマネジメントをどう進めていくか?～県民の生活再建困難者ゼロを目指して～」	9
● サテライトオフィスの取組事業	
那賀町地域再生塾	10
上勝学舎	11
美波町地域づくりセンター	12
にしあわ学舎	13
神山学舎	14
● まちしごとファクトリー	15
● ガレリア新蔵活動報告	16
COCプラス推進本部の主催事業	
文部科学省COC+事業とくしま元気印イノベーション人材育成プログラム	18
地域連携の取組	
総合科学部	20
医学部	21
歯学部	22
薬学部	23
理工学部	26
生物資源産業学部	27
病院	28
人と地域共創センター	29
情報センター	32
国際センター	33
研究支援・産官学連携センター	34
産業院	36
環境防災研究センター	37
先端酵素学研究所	38
附属図書館	39
地方大学・地域産業創生事業室	40
ポストLEDフォトニクス研究所	42
徳島大学における地域連携事業一覧	44
報道記事に見る徳島大学の地域貢献事業	51

成果報告書の発刊に寄せて

この度、徳島大学における地域連携に関する令和元年度の活動及び各部署が実施した地域貢献に関する活動を、「2019地域連携事業成果報告書」として取りまとめましたので、ご覧ください。

●人と地域共創センター

徳島大学では、平成31年4月1日付で、地域貢献・社会貢献を推進するため、地域連携、地方創生に係る本学の組織改編を行い、「大学開放実践センター」、「地域創生センター」の統合等により、新たな組織「徳島大学人と地域共創センター」を設置いたしました。

本センターでは、本学のリカレント教育と地方創生の拠点として、徳島県民の健康寿命の延伸等を目的とする、「とくしま健康寿命からだカレッジ」を昨秋、開講すると共に、徳島大学のリカレント教育の窓口となる、リカレントコンシェルジュの構築、本学のセミナー受講者を顧客として考える、新たなリカレント教育に関する仕組みづくり等、新規事業の実施により、地域の課題の解決と豊かな地域社会の創造を推進することを目指して、地域貢献に取り組めます。

●フューチャーセンターを利用した活動等

地域創生・国際交流会館の5階のフューチャーセンター『A.BA』では、徳島新聞社、徳島県信用保証協会とともに、地域の新しい事業の担い手を創り出す「まちしごとファクトリー」、地域の持続、社会イノベーションを目指す「ファーマーズマーケット」等、“多種多様な関係者が集まり、未来思考のアイデアや解決手段を見つけ出す”という新たな機能を駆使した地域創生事業を展開しています。さらには、リビングラボの社会実装に向け、様々なステークホルダーとの共創により、小松島市の未来づくりを目指す、「こまつしまリビングラボ」に取り組んでいます。

●COC+事業「とくしま元気印イノベーション人材育成プログラム」

平成27年度に採択され、令和元年度で補助事業期間が終了したCOC+事業「とくしま元気印イノベーション人材育成プログラム」では、実践力養成型インターンシップに取り組む等、本学学生等の県内定着に向けて着実に事業を実施しました。令和2年度からは、設立されることが決定した、「コンソーシアムとくしま」において、COC+で取り組んできた事業の継続、拡大を行います。

●連携・協力に関する協定

令和元年度は、地域社会へ医療の面で貢献すること等を目的として、徳島県、徳島県立病院等と包括的な医療の連携体制に関する協定、また、県との防災・環境に係る新たな協定を締結しました。

●その他の取組等

一般社団法人大学支援機構におきまして、クラウドファンディングやクラウドソーシングのサイト、「OTSUCLE」を開設しています。皆様方が抱える、課題解決やそのための資金集め、アイデア募集にご利用いただければと存じます。是非一度、ホームページをご覧ください。

・OTSUCLE <https://otsucle.jp/>

今後とも本学の教育・研究・社会貢献活動に、多くのご支援・ご鞭撻をいただければ幸いです。よろしく願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のますますのご発展を祈念いたします。



徳島大学長 野地 澄晴

※この報告書は、本学ホームページでもご覧いただけます。
(https://www.tokushima-u.ac.jp/exchange/area_cooperation/)